

結いだより



鎌倉投信

2011年2月3日発行

第11号



渋谷区公衆トイレのネーミングライツでは『トイレ診断士の殿堂』と命名

“人を磨き、トイレを磨く”いい会社

トイレビジネスという日本ならではの感覚をサービスにした会社



いい会社をふやしましょう！
投資先のいい会社紹介 第9回
株式会社アメニティ

創業1989年、トイレの総合コンサルティング会社。本社は神奈川県。売上高は約8億、配当は1株あたり1,100円（2010年6月）、非上場、グリーンシート公開会社。

鎌倉投信「結い2101」の
投資先のいい会社、

「株式会社アメニティ」

を紹介しします。

【特徴一 独自のサービス力】

●トイレ診断

アメニティの仕事は、一般家庭を除く、商業施設、公共施設、鉄道等の様々な事業者用のトイレを対象に、トイレの清掃業務ではなく、トイレが汚く・臭くならないように定期的な診断・コンサルティングすることにあります。トイレは、建物の用途、利用者数、性別、年齢などによって、トラブルも様々。“トイレ診断”によって、トイレの課題を数値化、見える化したうえで、“予防”という視点で、コンサルティングを行います。トイレ診断をはじめ、アメニティが取り扱う製品サービスは、独自に企画開発し、新たに創造した分野です。とてもユニークな仕事ですが、全国にフランチャイズ展開し、国内で約60拠点、海外では韓国に進出。日本の廁（トイレ）文化を海外発信し始めています。

●トイレ診断士

「トイレ診断士」は、アメニティが厚生労働省の社内検定制度で認定を受けて導入している資格です。この認定を受けている企業は、多くが大企業ですが、アメニティは、中小企業でありながら、制度を導入しました。厚生労働省からは、「業界団体ではどうなんだ？」と聞かれて、「業界はない」ときっぱり。今ではなんと、渋谷区役所前の公衆トイレや横浜スタジアムの外野席の看板に、社内検定である「トイレ診断士」を宣伝しているのです。プロとしての誇りを感じずにはいられません。

【特徴二 人材教育】

●人創り

アメニティが力を入れているのは“人材”づくり。本社の社員のみならず、加盟店の社員も若手が多いことに驚かされます。特に、入社時の志望動機を讀ませて頂いた時に、こんなにも熱くトイレについて語っている若者がいるのだとびっくりさせられました。朝礼や研修など様々な人材教育を会社は行っているようですが、トイレそのものが「人創り」の原動力となっているようです。山戸社長がとなえる4K（臭い・汚い・怖い・暗い）から新たな4K（教育・環境・健康・経済）へ、若い人が動き出しています。

鎌倉投信の視点

鎌倉投信が着目したのは、テーマ“人”。トイレの神様ではありませんが、トイレには鎌倉投信としてこだわりがあります。なぜなら、トイレが汚い会社は、社員が心地良く働けないし、お客様が心地良く過ごせません。新井は訪問する会社のトイレを必ずチェックします。掃除を外部委託していても、取り扱い方で社員の生き方・働き方が現れるから（鎌倉投信社長の鎌田も同様に毎日トイレ掃除をしています）。

トイレを仕事として、若手社員に人間教育を行っているアメニティを、ずっと応援して、一緒にいい会社にならう。

Pick up



今月の人
株式会社アメニティ
山戸里志（御手洗銀三）社長

「廁は日本の文化だ」と熱弁をふるい、人間教育を実践する創業者

セミナー・イベント参加者募集

■投資信託『結い2101』説明会

鎌倉投信社長の鎌田恭幸、または運用責任者の新井和宏が、「鎌倉投信」や投資信託「結い2101」について、分かりやすくご案内いたします。

この会は、主に、これから「結い2101」に投資をされようと考えていらっしゃる方を対象に行います。形式ばらず、座談会のような形ですので、投資信託や資産運用について今まで全くご関心がない方もご参加いただけます。

また、ご質問やご意見を受けながら、「結い2101」の直近の運用状況も説明しますので、「結い2101」の受益者の方も、もちろん大歓迎です。

「鎌倉投信」や「結い2101」にご関心をお持ちの方は是非ご参加下さい。

「鎌倉投信」と「結い2101」のことをより良く知って頂ければ幸いです。

<鎌倉>

- 【第46回】平成23年2月 4日(金) 13:00 ~ 15:00
- 【第47回】平成23年2月11日(祝) 13:00 ~ 15:00
- 【第48回】平成23年2月14日(月) 13:00 ~ 15:00
- 【第49回】平成23年2月26日(土) 13:00 ~ 15:00
- 【第50回】平成23年3月 1日(火) 13:00 ~ 15:00
- 【第51回】平成23年3月 5日(土) 13:00 ~ 15:00
- 【第52回】平成23年3月 9日(水) 13:00 ~ 15:00
- 【第53回】平成23年3月19日(土) 13:00 ~ 15:00
- 【第54回】平成23年3月23日(水) 13:00 ~ 15:00
- 【第55回】平成23年3月31日(木) 13:00 ~ 15:00

<福岡>

- 【第 3回】平成23年2月 5日(土) 13:00 ~ 15:00

<大阪>

- 【第 5回】平成23年3月26日(土) 13:00 ~ 15:00

<名古屋>

- 【第 5回】平成23年3月27日(日) 13:00 ~ 15:00

詳細&お申込みは鎌倉投信ホームページ

<http://www.kamakuraim.jp/>

または電話:050-3536-3300

セミナー報告

～自然と経済の学校～

1月23日(日)に東京・原宿近郊の森で開催しました。将来の日本を担う「みらいの大人」小学生もご参加いただき、自然の中を時折、はしゃぎながらゆっくりと歩きました。森を構成する木々のかたちから、長期的視野で全体最適を図りつつ、自らも活かしていく生き方のヒントを得たようです。



とある木の集団。高木から低木まで、大小様々なかたちの木々に構成されており、個々の個性を活かしつつ、風雨や自然災害にも負けない、集団としての強みを発揮している様子を感じ取ることができました。

川柳を募集します

鎌倉倶楽部 編集

13号(4月発行)のお題

「新年度」または「新学期」

新しいクラスや学校、そして異動に伴う新しい職場。出逢い溢れる時期ですね。

皆様にとっての「新年度」または「新学期」を川柳にしたため、「結い」で繋がったみなさんと分かち合いませんか。

〆切 平成23年2月末日

住所、氏名、電話番号、ペンネームを明記のうえ、メールもしくは葉書で「応募ください」。



応募先: E-mail: contact@kamakuraim.jp

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下4-5-9

鎌倉投信 鎌倉倶楽部 まで

特集…古民家物語

冬はつとめて。雪の降りたるは、いふべきにもあらず。霜のいと白きも、またさらでも、いと寒きに、火など急ぎおこして、炭もてわたるも、いとつきづきし。

家を出るのは6時過ぎ、この季節はまだまだ夜明け前で真つ暗です。駅に近づくのと走っている電車の窓から、蛍光灯の灯りが照らしだす車内の様子がゆっくりと流れていきます。とはいえ早朝はとも寒いので、足早に駅に駆け込みます。

今年もNHK趣味の園芸「野菜の時間」に習って、畑の寒起こしをしました。寒い時期とはいえ、日中スコップ



で畑を掘り起こすと少し汗ばみます。土中の水分が凍ったり溶けたりしながら土の塊が小さくなり、腐葉土と混ぜて土を作っていくと良いそうです。また土中の病害虫や雑菌も寒さで死滅するそうで、無農薬栽培にはうってつけです。翌朝さつそく見てみると霜柱が出来ていました。霜柱を見るのは30年ぶりぐらいでしょうか、童心に帰って踏んでしまいました。寒い日が続きますが、庭の梅の木を見るとピンク色のつぼみが膨らんできていました。寒さを感じる中に、暖かな春が近づいてきていることを感じます。

鎌倉市農協連即売所

鎌倉ある記

～昭和3年から80年続く鎌倉市民の台所～



生産者の顔が見える直接販売所は、人と人との触れ合いと信頼を基盤にした活気に満ちています。

若宮大路を由比ヶ浜方面へ下っていくとある鎌倉市農協連即売所、略して『連売』（レンバイ）と呼ばれています。その歴史は実は古く、昭和3年から続いているので、鎌倉投信の社屋と同じぐらいの80年程続いています。

売られている野菜は今やブランドになっている「鎌倉野菜」。

他ではあまり見かけない野菜やハーブが並んでいます。しかも作った農家さんが直接売っているので安心して買えます。

午後には売り切れてしまうお店も多いので、お気をつけ下さい。

鎌倉市小町 1-13-10

匠の技

～村木商店～

豊かな自然の贈り物

※写真はおいしい特選オリジナルブレンドを生み出す精米機



鎌倉投信のほど近く、大御堂橋のたもとの村木商店さんは、店頭で精米した玄米をブレンドして、販売しています。主力商品の特選オリジナルブレンド「穂上」や特選オリジナルブレンド「彩風」は 厳選した数種類の玄米を店頭でブレンドし、“糠をからめながら搗く”昔ながらの製法で仕上げた味わい深いお米です。

原料の玄米は自家低温倉庫にて温度15度、湿度75%で保管し、必要な量だけ精米する新鮮なお米で、その年の天候や季節などのコンディションに応じて最適なブレンドをしているため、新米の時期に限らず、一年を通じておいしいお米をいただくことができます。

秋田県大潟村産 有機無農薬栽培の玄米も販売しています。こちらは注文に応じて白米または5分、7分にも調整することが可能です。

ごはんを主食とした食生活は、栄養のバランスが自然に取れる健康的な食事として、現在、世界から注目されています。

村木商店 鎌倉市雪ノ下5-1-1

「結い 2101」 運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

【資産形成】

1月の株式市場は、12月に引き続き上昇したものの、エジプトの情勢不安や原油価格上昇などから月末は下落し、TOPIXなどの株価指数は若干の上昇となりました。

「結い2101」で保有しているいい会社の株価も上昇し、基準価額も12月末より73円上昇し10,258円となりました。

特に、グローバルニッチな民間気象会社「ウェザーニューズ」や障害者雇用に強みを持つ「ヤマトホールディングス」などが上昇しました。

今月は4社を新規に組み入れて少しずつ買い付けを行いながら、株価が上昇したことで組み入れ比率の高まった、いい会社の株式の一部を売却しました。

なお、株式組み入れ比率は、一部売却を行ったことから、先月より若干低下し、約59%となっています。

【社会形成】

～ いい会社訪問 第二回 未来工業訪問ツアーのお知らせ～

好評だった「いい会社訪問 第一回 100年の森視察ツアー」に続き、来たる3/25(金)に「いい会社訪問 第二回 未来工業訪問ツアー」を企画しました。今回は受益者総会にも来て頂いた未来工業さんに訪問します。残業ナンでなぜ利益を出せるのか、百聞は一

見にしかず。春休みに実施しますので、ぜひ親子連れで参加してくださいね！詳しい情報は、近日中にホームページやメルマガで発表する予定です。お楽しみに！

運用説明の補足資料もぜひご覧ください。ここでは主に、「結い2101」における業種の構成比などのグラフや投資比率の高い上位10銘柄や新規の銘柄名などを表示しています。

【運用概況(2011年1月31日現在)】

基準価額※	10,258円
純資産総額※:	446,093,129円
顧客数:704人(うち「定期定額購入」を選択されている顧客数416人)	
「結い2101」組み入れ会社数:24社	
株式組み入れ比率:59.3%	

(※用語解説)

基準 価 額: 投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価(評価額)で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額: 投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

■ 運用コラム : 第10回 ■【リスク管理】

今回は、「結い 2101」運用のリスク管理手法について説明します。

1.「分散投資」

「結い 2101」では、基準価額の価格変動リスクを年率で10%以内としています。ちなみに国内株式のインデックスであるTOPIXの価格変動リスクは18%前後です。「結い 2101」ではお客様に少しでも安心をお届けできるように、リスク管理のため分散投資を心がけています。分散の方法にもいろいろあります。銘柄数を増やしたり、投資するタイミングをずらしたり、業種を分散させたり、企業の規模を分散させたり、高成長が期待される株や割安な株、さらには内需を中心とした株や輸出企業など、さまざまな角度から分散させることによって、いろいろな経済環境になったとしても安定的に運用できる組み合わせ(ポートフォリオ)を構築することができます。

リターンはマーケットの期待によって大きく変わってしまいますが、価格変動リスクはリーマンショック時などの一部の例外を除けば、安定的に管理ができ、運用者としての腕の見せ所でもあります。現在の「結い 2101」の価格変動リスクは実績で4%台。これをあまり増やさずに、しっかりと目標をクリアして行きたいと思います。

2.「倒産リスク」

いい会社であっても倒産するリスクはゼロとは言えません。情報収集は行っていますが、インサイダーではないので確実に倒産する会社を見抜くことは出来ません。そのためにも分散投資が必要になります。不測の事態で1社が倒産しても他の会社でカバーできるよう。

ただし、鎌倉投信が選んでいるのは、これからの日本に必要とされる会社です。何としてでも応援して、倒産させないようにしないといけませんよね。

新井 和宏(取締役 資産運用部長)

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信(株)を創業。「結い 2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施、プライベートでは、障害者と一緒に楽しめるスキークラブ設立を夢に掲げるスキーヤー。



<資産運用に関する注意事項>

本紙は、鎌倉投信によって作成された投資家向けの情報です。投資信託のお申し込みに際しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断は、お客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。

・記載の情報は、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。また本資料は、弊社が信用するに足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

・「結い 2101」のご購入の際は、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書あらかじめ、または同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

<苦情処理措置および紛争解決措置の内容>

当社は、社団法人投資信託協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.

運用方針

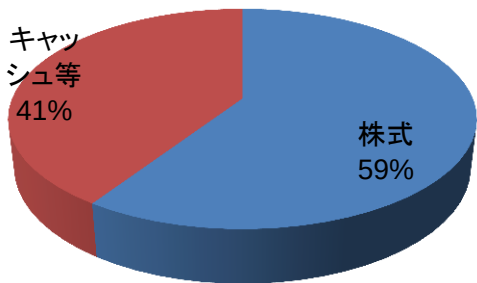
【基準日:2011年1月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

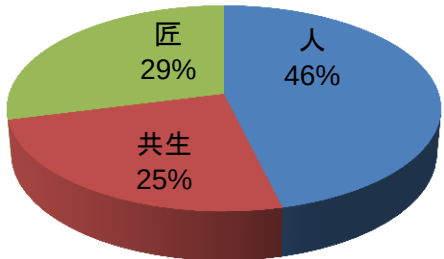
- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

ポートフォリオの状況

資産構成比



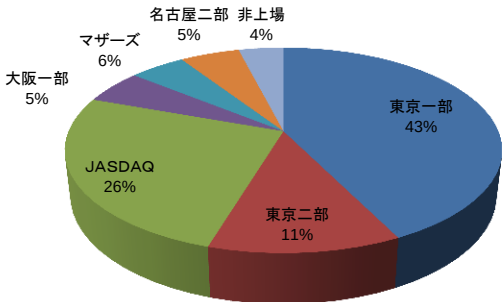
テーマ別構成比



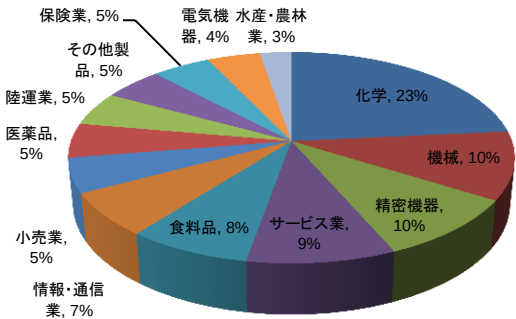
投資先企業上位10社

コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		株式 残高比	純資産 総額比			
6156	エーワン精密	5.6%	3.3%	JASDAQ	機械	匠
4825	ウェザーニューズ	5.4%	3.2%	東京一部	情報・通信	人
7947	エフピコ	5.4%	3.2%	大阪一部	化学	人
3146	らでいっしゅぽーや	5.3%	3.1%	JASDAQ	小売	共生
4540	ツムラ	5.3%	3.1%	東京一部	医薬品	人
7931	未来工業	5.3%	3.1%	名古屋二部	化学	人
9064	ヤマトホールディングス	5.2%	3.1%	東京一部	陸運	人
4967	小林製薬	5.1%	3.0%	東京一部	化学	人
7730	マニー	5.1%	3.0%	JASDAQ	精密機器	匠
2220	亀田製菓	5.0%	3.0%	東京二部	食料品	共生

市場別構成比



業種別構成比



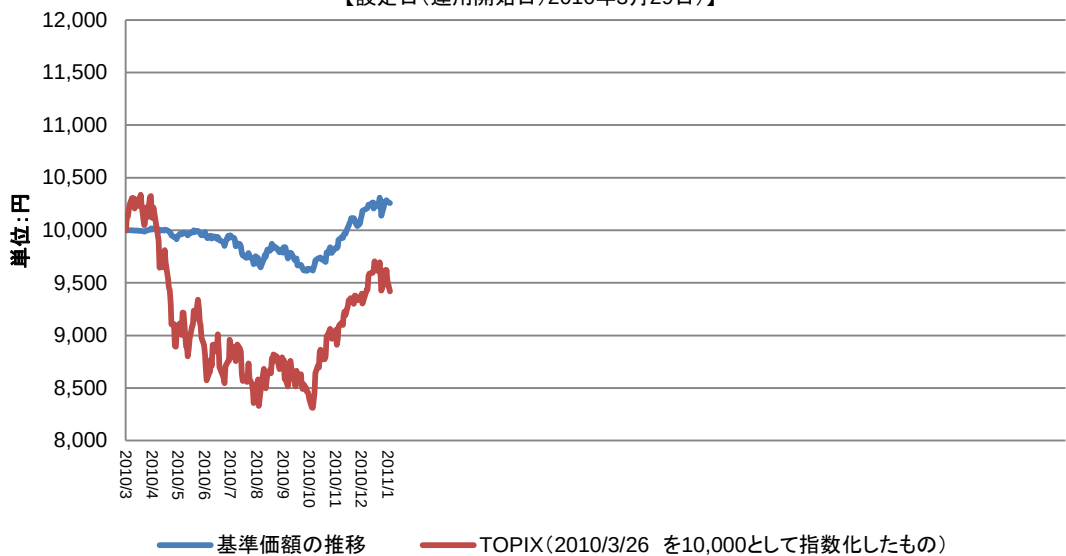
新規で投資した会社
(2011年1月)

当月は、開示可能な組み入れ比率に達した投資先は
ございません。

運用パフォーマンス

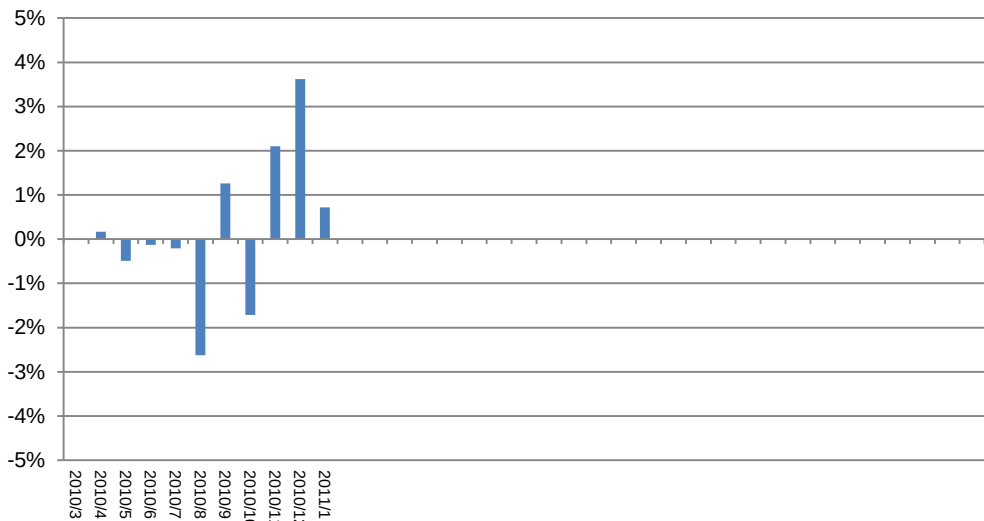
【基準日：2011年1月末日】

基準価額の推移
【設定日(運用開始日)2010年3月29日】



・「結い 2101」は、TOPIXなどをベンチマークとした運用は行っていないが、参考としてTOPIX指数を掲載しています。

月次利回り



＜資産運用に関する注意事項＞

本資料は、鎌倉投信によって作成された投資家向けの情報です。投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断は、お客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。

- ・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。
- ・投資信託は金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
- ・記載の情報は、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
- ・記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。また本資料は、弊社が信用するに足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。
- ・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。
- ・「結い 2101」のご購入の際は、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書あらかじめ、または同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

＜苦情処理措置および紛争解決措置の内容＞

当社は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先: 0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.